



ホモジナイザーは食品、医薬品、化粧品、導電性触媒、ナノ材料等の微細化や均質化に重要なラボや製造ラインでの主要な機器です。

NanoGenizer: 卓上型のラボ規模の高圧ホモジナイザーです。細菌及び細胞(酵母や大腸菌等)のために特別に開発されました。超高圧(最大圧力45,000psi)での開発及び少量で高価なサンプルの処理に適します。



MixGenizer: 高圧におけるマイクロ流体工学機構を駆使しております。この装置はデュアルポンプヘッド機能を搭載し、2つの別々の均質化プロセスラインを使用して異なる試料間の相互汚染を防止します。この機能はCMP研磨液、水素燃料電池触媒、化粧品エマルジョン等の用途に適しております。



UltraGenizer: より大きな流量に適した超高圧ホモジナイザー及び細胞破碎装置です。この装置の最大圧力は60,000psiです。ポンプシステムは操作が簡単でダイヤモンド相互作用チャンバーを備えているため細胞を除去し、粒子サイズを小さくします。サンプル冷却ユニットは316Lステンレス製熱交換器により、リアルタイム冷却を可能にしました。さらにタッチスクリーンは、時間、サイクル数、圧力の設定へのシンプルなアクセスを可能にしました。サンプルと接触する全ての部品は316Lステンレスです。

